



八戸市立町畑小学校 開校 120 周年記念特別寄稿



私の町畑小の思い出

第五十七期卒業生

久保澤 恂

開校百二十周年記念おめでとうございます。心からお祝い申し上げます。

ここで私から町畑小学校の思い出を一言述べたいと思います。

昭和二十八年四月に入学し、昭和三十四年三月に卒業しました。当時、全児童数は八十八名で、複式学級で学びました。小学校生活の中で一番の思い出は、六年生ときの三校合同運動大会です。この時は、美保野小学校がリレーを担当し、金浜小学校はソフトボールを担当。そして町畑小学校は、初めて卓球を担当しました。結果は、町畑小学校が美保野小学校と金浜小学校を寄せ付けず優勝しました。本当に嬉しく、忘れられない出来事となりました。

この時、卓球を指導してくださったのは、卓球の国体選手だった野添景治先生でした。ありがとうございました。

これを機会に、町畑小学校は市内の卓球大会ではよい成績を収めるようになりました。

現在の町畑小学校は、私が在籍してい

た時に比べ、校舎は立派な三階建てとなり、全児童数も男子百七名、女子百五名の合計二百二十二名まで増えました。一人ひとり、ひいては全員一丸となつてのこれからの活躍を期待しています。

最後に、町畑小学校地域学校連携協議会（教育活動・安全安心活動・環境整備活動）を盛り立てるためにも、みなさんと一緒に学校と地域全体を把握し、在り方や方向性について密に協議していきたいと思ひます。

母校の輝かしい年に感謝し、さらなる発展を心からお祈り申し上げます。



秋の親子早朝清掃作業

九月二日（土）肌寒いくもりがちの中、早朝六時三十分から秋の親子清掃作業がありました。秋の清掃作業は、春の清掃作業と違って、地域のおじいさん、おばあさんも参加します。みんな和気あいあいと、自分の持ち場の草や石、ゴミなどを取っていました。特に頑張っていたのは、父親委員会のみなさんと先生方。学校の周囲の柵と壁にからみ付いている植物を取り除くために、黙々と作業されていました。おかげさまで、柵と壁はスッキリ。見違えるようにきれいになりました。

みなさまのおかげで、きれいになった学校で、子どもたちはより勉学に励むことができるようになるでしょう。

